

六花

令和5年4月14日
新潟市立新関小学校 学校だより 第1号
〒956-0825 新潟市秋葉区下新766
TEL : 0250-22-0995 FAX : 0250-22-6529
題字： 中村 白香

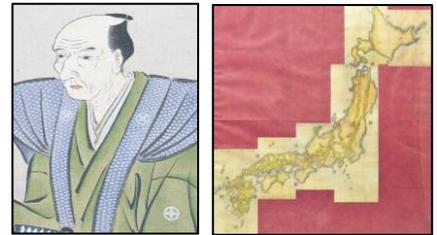
自分が決めたことならば やる気をもって がんばれる

～ 伊能忠敬「歩け、歩け。続けることの大切さ。」に学ぶ ～

校長 石塚 智久

元気いっぱいの1年生13名が入学し、全校で59名の子どもと18名の教職員で、令和5年度の学校生活がスタートしました。始業式では、各学年の代表が今年度がんばりたいことを発表しました。どの発表も、自分が頑張ろうと決めた目標に向かって「よし、やるぞ!」というやる気にあふれていました。新関小学校は、学校生活のあらゆる場面で子どもに「自信をもたせる」「自己肯定感を高める」ことを目指して教育活動に取り組んでいます。そのために、この「自分が決めた目標に向かってやる気をもつ」ことが、とても大切だと考えています。

始業式で子どもたちに、江戸時代に「大日本沿海輿地全図（だいにほんえんかいよちぜんず）」を人力で測定して完成させた伊能忠敬(いのうただたか)の業績を紹介しました。伊能忠敬の「大日本沿海輿地全図」を見せると、あまりの正確さに大半の子どもが「宇宙から写した衛星写真をなぞり書きをして作ったものだ。」と考えました。当時の測量の様子を描いた図を見せながら、今から200年前のまだ刀を差した侍が当たり前になっていた時代には、地道に一步一步距離や方角を調べながら作るしか方法がなかったこと、伊能忠敬がそのために約4万km（地球一周分の距離!）を歩き続けたことを知り、子どもたちはとても驚きました。さらに、伊能忠敬が50歳から地図作りの学問を習い始めたこと、その後17年間も日本中を歩いて測量し続けたことを知り、その並々ならぬ努力に思いをはせました。そして、「なぜ、伊能忠敬はそのようなすごい努力を続けることができたのか。」を全校で考えました。



伊能忠敬(1745～1818) 「大日本沿海輿地全図」

伊能忠敬の努力を支えたものは、やはり「よし、やるぞ!」というやる気だと思います。誰かにさせられるのではなく、自分自身で「これをがんばる」と決めたことだからこそ、やる気をもって、50歳からの挑戦を最後まで続けることができたのです。自分ががんばろうと決めた地図作りが少しずつ正しい日本の形になっていく様子を見て、伊能忠敬は自らの仕事への自信と自己肯定感を高めていったことでしょう。伊能忠敬は、次のような言葉を残しています。

「歩け、歩け。続けることの大切さ。」

短い言葉ですが、まずは「よし、やるぞ!」と自分自身が決めてやる気を出すこと、それを根気強く続けることが大切だという思いが、強く伝わります。

子ども一人一人の今年度の目標も、「よし、やるぞ!」と自分で決めたことならば、前向きに諦めず取り組む行動につながります。そしてその行動を通してこそ、子どもは大きな自信を身に付けられるはず。「自信をもたせたい、自己肯定感を高めたい」といって、手放しでただ褒め続けるだけでは、むしろ根拠のない自惚れや自信過剰に陥ったり、ちょっとした失敗も大きな挫折と受け止めて立ち直れなかったりする子どもになってしまうかもしれません。しかし、自らやる気をもって行動したとき

には、ただ褒められるだけでは身に付かない、前向きに取り組む力を伴った自信、自己肯定感が高まります。そのために、子どもが自分で考え決める場面を多くもつこと、そして子ども自身が頑張る姿を信じて待つこと。新関小学校は、「自信あふれるしあわせ新関小学校」の実現を目指して、このことを大切に令和5年度の教育活動を進めていきます。保護者・地域の皆様からの変わらぬご理解とご支援を、よろしく願いいたします。



主な学校の予定

【4月】

- 16日(日) 秋葉区クリーン作戦
- 17日(月) 年度始めPTA 役員会
- 18日(火) 6年生全国学力・学習状況調査
- 19日(水) 五中学区小中連携研修会 (13:45 下校)
- 21日(金) 学習参観 学年懇談会 PTA総会
- 27日(木) 1年生を迎える会 尿検査(2次)
- 28日(金) 全校朝会

【5月】

- 8日(月) 1年生心臓健診
- 10日(水) 内科健診
- 11日(木) 避難訓練 150周年事業実行委員会

【4月のめあて】

笑顔で 気持ちのよい あいさつをしよう

- ・友達や家族、地域の人にすすんであいさつしよう
- ・あいさつの仕方や言葉づかいを考えよう
- ・「〇〇さん」「〇〇先生」をつけてあいさつしよう